

## 原子力災害対策に関する質問状

2013年11月28日

有田町長 田代正昭 殿

原発なくそう！九州玄海訴訟  
原告団長 長谷川 照



2011年3月11日の福島第一原子力発電所の事故は、原子力発電に絶対の安全はないこと、いったん事故が起こればその被害は甚大なものになることを私たちにまざまざと見せつけました。

有田町で策定されている原子力災害対策について、有田町の現段階での計画実施状況や見解を教えてくださいたく、下記質問を提出します。ご回答へのご協力をお願いいたします。

なお、回答は当訴訟団のホームページや会報等で公表しますので、正確性を期すためにも書面にてお願いいたします。また、回答は2週間以内にいただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1 避難の受入れ体制について

原子力災害が発生し、30km圏内の住民も避難を要する事態となった場合、伊万里市から最低でも約7800名が避難してくるようになります。

- (1) 車での避難が主になると想定されますが、ガソリン不足、渋滞、事故などの事態への対応方法は具体的に定められていますか。
- (2) 避難者のための食糧、飲料水、毛布、トイレ、その他避難生活に必要な物資等の備蓄は十分ですか。

十分でないとして備蓄を行う場合、どの程度の予算が必要でしょうか。

- (3) 伊万里市の病院や介護施設等から、傷病者、高齢者、乳児等の医療を必要とする方々が避難してくる可能性があります。そのような方達の受入れ体制をどのように準備されていますか。準備の進捗状況を教えてください。また、準備の支障になっている事情があれば、その理由を教えてください。

- (4) 水源が放射性物質によって汚染された場合、水道水中の放射性物質を検査する体制の準備はされていますか。また、厚生労働省の目標値を上回って水が汚染された場合にはどのように水（飲料水及び生活用水）を確保しますか。
- (5) 避難者のスクリーニングのための機器は現在何台ありますか。また、避難者の持ち込む物品が放射性物質によって汚染されていることも考えられますが、放射性廃棄物を処理するための体制・指揮命令系統は整備されていますか。
- (6) 有田町が避難受入れを行うことは、町民に十分告知されていますか。どのような媒体で告知し、周知徹底のためにどのような方法をとられていますか。また、告知のための体制作りはできていますか。
- (7) 避難者の受入れについて、予算や人員などの観点から有田町だけで体制を整備するのが困難なこともあるかと思えます。そのようなことがあれば、複数例を教えてください。また、それらの問題点を克服するために、何が必要だとお考えになりますか。県や国、九州電力に対して求めたいことがあればあわせて教えてください。

## 2 有田町からの避難について

仮に有田町まで放射性物質が拡散した場合、有田町からも避難する必要が生じるかもしれません。しかし、有田町では現在はまだ避難計画は立てられていません。

- (1) 有田町民の避難について検討されていますか。有田町からも避難をする事態になった場合、有田町で受け入れている伊万里市民の再避難も必要となりますが、その検討はされていますか。
- (2) 有田町からの避難の計画を立てられない事情があれば教えてください。また、再避難の計画を立てるにあたり、県や国に対して求めることがあれば教えてください。

## 3 原子力災害対策に関わる体制作り、予算について

- (1) 一般災害に対応する部署とは別枠に、原子力災害に対応する部署は設置されていますか。設置されていればその人数、人員配置を教えてください。

また、有田町に、原子力災害に関する専門的知識（最低でも、国の原子力災害対策指針及び有田町、佐賀県の原子力災害対策を理解していること）を持っている方は何人おられ、どの部署に配属されていますか。

- (2) 原子力災害対策にかかる費用に関する予算措置について、県や国からの交付金、補助金も含めて教えてください。

#### 4 福島県の視察について

原子力災害が起きた場合の避難受入れ体制について、現実には原子力災害が起きてしまった福島県から学ぶことは多いと思います。有田町で、福島県へ視察に行ったり、福島県内の自治体から情報を提供してもらうなどしていますか。

実施されている場合、どこからどのような情報を提供され、原子力災害対策に関してどのような教訓を得られましたか。

そのようなことを実施されていない場合、今後、される予定はありますか。

#### 5 原子力災害対策についての有田町の課題及びその克服について

原子力災害対策をこれから実施するにあたり、有田町で課題になっていることがあれば教えてください。また、その課題を克服するのにどのようなことが必要でしょうか。県や国に対して求めたいことがあればあわせて教えてください。

#### 6 有田町が汚染される可能性について

九州電力は、事故シナリオとして炉心溶融を起こす事故も想定し、それでも新規制基準に適合しているとして審査を申請しています。炉心溶融にまで至って原子力災害が起きた場合、いかなる災害対策も有田町が放射性物質によって汚染されることを避けることは出来ません。これは福島第一発電所の事故の教訓の一つです。有田町として、九州電力の想定する事故シナリオを前提とした再稼働を認めることはできますか。

以上